

オートマチックフーバーマーラ H3

Hoover Type Automatic Muller H3

用 涂

顔料を塗料化、又はインキ化する場合、ビヒクルを加えてすりつぶして練り込みますが、この方法には様々な方法があります。本機は、特に試験用としてJIS K 5101に基づいて設計されたもので2枚のガラス板の間に少量の顔料とビヒクルを入れて、おもりで負荷しながら回転させて練り込むようになっています。したがって荷重・回転数などの試験条件の設定はサンプルの種類によって容易に設定することができます。



特長

- 1. 高トルク化を実現しました。
- 2. 安全カバー(透明プラスチック 安全スイッチ付)をご用意しています。 【型式:HM-SC】・・・オプション 右記の画像参照願います。



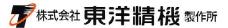
ガラス板回転速度	100±2rpm
最大試験荷重	MAX. 1kN(JIS規格対応補助ウエイト含む全ウエイト使用時)
回転数設定	プリセットカウンター(6桁)
繰り返し試験回数表示	電磁カウンター(4桁)
安全装置	漏電ブレーカー、電子ヒューズ、非常停止ボタン
モーター容量	400W(インバーター駆動)
参考規格	JIS K 5101-1-5 顔料試験方法
機体寸法•質量	約W490XD470XH420mm、約50kg
電源	単相 AC100V、15A、50/60Hz(要周波数指定)

ガラス板	4枚
ウエイト吊棒・台	1個 (1568g)
ウエイト	2個(2268g)
JIS対応補助ウエイト	1個(MAX. 1kN対応)
L型レンチ	1個(対辺2.5mm)
治具ハンドル	1個

- *オプション(標準仕様には含まれておりません)
 - ・安全カバー
 - ・ガラス板収納箱(最大6枚収納可能)

2020.09

材料試験機の総合メーカー



本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 大阪支店 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3(豊田ビル) TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438 名 古 屋 支 店 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31(千種ビル) TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

TEL 03-3916-8181 FAX03-3916-8173

www.toyoseiki.co.jp